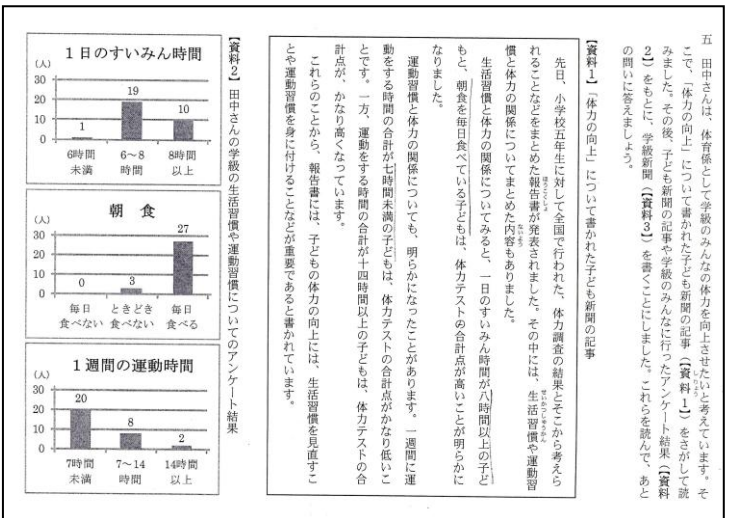


教科に関する調査の設問別の分析結果

平成 25 年度「基礎・基本」定着状況調査 小学校国語問題番号五-1, 2



【資料 1】体力の向上について書かれた子ども新聞の記事

先日、小学校五年生に対して全国で行われた、体力調査の結果をこれから考えられることなどをまとめた報告書が発表されました。その中には、生活習慣や運動習慣と体力の関係についてまとめた内容もありました。

生活習慣と体力の関係についてみると、一日のすいみん時間が8時間以上の子どもと、朝食を毎日食べている子どもは、体力テストの合計点が高いことが明らかになりました。

運動習慣と体力の関係についても、明らかになったことがあります。一週間に運動をする時間の合計が七時間未満の子どもは、体力テストの合計点がかなり低いこととです。一方、運動をする時間が十四時間以上の子どもは、体力テストの合計点が高いことが、報告書には、子どもたちの体力の向上には、生活習慣を直すことや運動習慣を身に付けることが重要であると書かれています。

【出題の趣旨】

段落相互の関係を正しくとらえて、読んだり書いたりする。

中心となる語や文を正しくとらえて、読んだり書いたりする。

【学習指導要領の内容・領域】

目的に応じて中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係や事実と意見との関係を考え文章を読むこと。

B 書くこと

(第3学年及び第4学年)

【資料 3】田中さんが書いている学校新聞

五年二組 学校新聞 (第二号)

★今回の特集★

五年二組の体力の向上について

★発行日 平成二十五年 六月六日

★生活習慣や運動習慣と体力の関係について分かったこと (子ども新聞より)

① 一日のすいみん時間

○朝食

○一週間の運動時間

○体力テストの合計点が高い。

②朝食を毎日食べている子どもは、体力テストの合計点が高い。

③一週間に運動をする時間の合計が七時間未満の子どもは、体力テストの合計点かなり低い。

④一週間に運動をする時間の合計が十四時間以上の子どもは、体力テストの合計点かなり高い。

体力を向上させるために!

ア

1 【資料 1】の子ども新聞の記事を読んで、「生活習慣や運動習慣と体力の関係について分かったこと」を【資料 3】の学校新聞に書きます。①に入ると文を②④の書き方を参考にしてください。

(2) イ 文章全体における段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように、段落相互の関係等に注意して文章を構成すること。

ウ 書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。

C 読むこと

(第3学年及び第4学年)

(1) イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと。

エ 目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章などを引用したり要約したりすること。

2 田中さんは、「ここに新聞」の「ア」の中に、体力を向上させるため取り組むことを書いてみんなに提案するつもりでした。次の「注意」にしたがって【注意】の中に書きましょう。

【注意】

- 田中さんの学級が、体力向上のために取り組まなければならないことを「一日のすいみん時間」「朝食」「一週間の運動時間」の中から一つ選んで書くこと。
- 選んだ理由を書くこと。
- 選んだことについて、体力を向上させるために取り組むことを具体的に書くこと。
- 三段落で書くこと。

正答率 (%)	読むこと	書くこと (構成)	書くこと (理由)	書くこと (具体例)
本校	62.9	44.4	41.1	37.1
広島県	58.0	43.6	27.1	23.9

解答類型		1	2	3	4	5	6	7	左記 以外	無解 答
本校の 割合 (%)	読む こと	62.9〇	0	1.6	0				32.3	3.2
	書くこと (構成)	44.4〇	0〇	2.4	8.9	4.0	0	25.0	8.9	6.5
	書くこと (理由)	41.1〇	4.0	21.8					23.4	9.7
	書くこと (具体例)	37.1〇	35.5	0.8					15.3	11.3

この問題を解くために必要な力

- ・中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考えながら、文章を読み取る力。
- ・目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書く力。

誤答分析

(読むこと)

- 類型2・・「睡眠時間が8時間以上」という重要な事実を読み取っていない児童は0%。
- 類型3・・事実となる重要な語句は押さえてあるが、主述の関係に注目して読むことができていない児童は1.6%。
- 左記以外の解答・・説明的文章の内容や中心文をとらえながら読んだり、段落相互の関係を考えながら読んだりする力が不十分である児童は32.3%。
 - ・文の細かい点を注意して読むことができていない。
 - ・文章を引用してまとめることができていない。
 - ・二段落全文を書き写している。
 - ・問題の意図が把握できていない。
- 無解答の児童が3.2%。これらの児童は、問題の意図を正しく把握することができていないと思われる。

(書くこと)

- 構成の類型7について、段落構成を考えながら書く力が不十分な児童が25.0%。
- 理由の類型3について、理由を明らかにしながら書く力が不十分な児童が21.8%。
- 具体例の類型2について、例を挙げながら、考えを説明する力が不十分な児童が35.5%。

調査結果の分析を踏まえた指導改善のポイント

平成 25 年度「基礎・基本」定着状況調査 小学校国語 五-1

【単元名】 せつめいのしかたを考えよう

教材名「すがたをかえる大豆」 (第 3 学年)

調査結果からみる課題

【課題となる力】

- ・目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読み取る力。
- ・目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章などを引用したり要約したりする力。
- ・自分の考えが明確になるように、段落相互の関係などに注意して文章を構成する力。
- ・書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書く力。

【指導上の課題】

- ・文章の内容や構成を理解して読む力を育てる指導が不十分であった。
- ・事例や理由を挙げ、段落相互の関係を意識しながら書く力を育てる指導が不十分であった。

指導改善のポイント

中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考えながら、文章を読んだり書いたりする力。

【指導の工夫】

- ① 段落の中心になる語や文をもとに、段落ごとの内容を短い言葉でとらえさせる。
- ② 接続語や内容に注目して、段落や文章全体の構成を理解させる。
- ③ 学習したことを生かし、段落や事例の挙げ方などに注意しながら説明文を書かせる。

- ① 段落の中心になる語や文をもとに、段落ごとの内容を短い言葉でとらえさせる。
 - ・「～するくふう」という文に注目させながら、段落ごとの内容を読み取らせる。
 - ・大豆がすがたを変えた食品名（きなこ・とうふなど）をみつけて、イメージを持たせながら読み取らせる。（マップ作り）
- ② 接続語に注目して、段落や文章全体の構成を理解させる。
 - ・文章の構成と内容をとらえる際、文章全体を「はじめ」「中」「おわり」に分け、段落構成を表にし、主述の整った簡単な文でまとめさせる。
 - ・接続語や指示語に気をつけることで文章のつながりを意識させ、段落相互の関係を理解させる。
- ③ 学習したことを生かし、段落や事例の挙げ方などに注意しながら説明文を書かせる。
 - ・単元を貫く言語活動として、段落の組立や接続語の使い方等を工夫して「食べ物ブック」を作る活動を位置づける。

府中町立府中南小学校第 3 学年 国語科学習指導案

単元名：せつめいのしかたを考えよう

教材文「すがたをかえる大豆」

第 3 学年 1 組 男子 18 人 女子 13 人 計 31 人

指導者 立田 春美

単元について

本単元は、小学校学習指導要領解説国語編「C 読むこと」の「イ目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと。」及び「E 目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章などを要約すること。」を受けて設定したものである。さらに、「読むこと」で学習したことを、「B 書くこと」の「ウ書こうとすることの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。」につなげ、ねらいに合った力をつけていく。

本教材「すがたをかえる大豆」は、児童の身近にある大豆やその加工品について書かれた文章であり、児童は関心を持って読むことができる。また、加工された食品の中には、大豆でできていることがわからないものもあり、児童は新しいことを知りながら、楽しく読み進められる内容となっている。

文章は、「大豆をおいしく食べるくふう」が一段落一事項で書かれ、各段落の一文目が中心文となっている。また、事例の挙げ方にも筆者の工夫が見られる。に豆や豆腐・納豆など、加工の手間や時間がかからないものから順に並べられたり、えだ豆やもやしといった児童が意外だと感じるような例が挙げられたりしている。児童が「読むこと」で学習したことを「書くこと」に生かしていくうえで、筆者の段落構成の工夫を学習することができる教材であるといえる。

調査結果からみる課題

<誤答分析から>

平成 25 年度「基礎・基本」定着状況調査の小学校国語問題番号五-1、「段落相互の関係や中心となる語や文を正しくとらえる問題」では、通過率が 62.9%であった。誤答を分析すると、特に割合の高い 32.3%の児童について、「問題文の細かい点に注意して読み取れない」、「主述の関係を読み取れていない」、「文章を引用してまとめることができない」などの課題が明らかになった。さらに、無解答の児童が 3.2%おり、これらの児童も、問題文の意図を明確に把握できていないことが分かった。

また、問題番号五-2、「事例や理由を挙げ、段落相互の関係を意識しながら書く問題」では、段落構成を考えながら書く力が不十分な児童が 25.0%、例を挙げながら自分の考えを説明する力が不十分な児童にいたっては、35.5%であることが明らかになった。

<課題となる力>

「目的や必要に応じて中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係や事実と意見との関係を考えながら文章を読み取る力」や、「文章の要点などに注意しながら読み、引用したり要約したりする力」、「目的や必要に応じて、理由や事例を挙げ、段落を意識して書く力」が不十分であることが考えられる。

<指導上の課題>

説明的文章において、接続語や中心となる言葉に着目させ、内容を的確に把握しながら読むとともに、段落相互の関係や文章全体の構成を理解する力を付けさせる指導が必要である。また、段落を意識して説明的文章を書かせる指導が必要である。

指導改善のポイント

各段落の中心文や段落相互の関係等をつかんだり、文章の細かい点に注意したりしながら読ませ、文章を要約したり分かりやすく説明したりする力をつけるために、次のことに留意して授業を行う。

- ① 段落の中心になる語や文を基に、段落ごとの内容を短い言葉でとらえさせる。
 - ・「～するくふう」という表現の繰り返しに気付かせ、段落ごとの要点をとらえさせる。
 - ・要点の見つけ方については、「いくつの文でできているか」、「キーワードは何か。」「最も大切な文はどれか」等を段落ごとに丁寧に指導し、中心となる文を的確にとらえさせる。
 - ・主語と述語の関係に注意させる。

- ② 接続語に注目して、文と文、段落と段落のつながりをとらえさせる。
- 文章全体を大きく「はじめ」「中」「おわり」という構成でとらえさせたり、細かい点に注意しながら段落相互の関係を読み取らせたりする。
 - 文末表現や指示語、接続語などに着目させる。大豆がすがたをかえた食品名（きなこ・とうふなど）を見つけて、**くふう** → **食品名** というようにマップ作りをし、段落構成を視覚的にとらえさせる。
- ③ 学習のねらいに合った力をつけるため、段落や事例の挙げ方等を意識して説明文を書かせる。
- 「段落の組立や事例の挙げ方、接続語の使い方等を工夫し、説明する文章を書くこと」を、単元を貫く言語活動として位置づける。具体的には、「食べ物ブックを作ろう」で、食べ物について調べたことを説明文として書かせる。
 - 前時までに学習した内容を意識して書くことができるように、取材や構成の仕方等も丁寧に指導する。

単元の目標及び評価規準

- 文章の内容に関心を持ち、段落構成を理解しながら読むことができる。
【国語への意欲・関心・態度】
- 中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係を考えながら、文章の内容を的確に理解することができる。
【C読むこと(1)イ】
- 内容を大きくまとめたり、必要ところは細かい点に注意したりしながら読むことができる。
【C読むこと(1)エ】
- 「はじめ・中・おわり」の構成を意識し、例を挙げながら段落に分けて書くことができる。
【B書くこと(1)ウ】
- 文章中の言葉の意味や指示語・接続語のはたらきを理解している。
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(ク)】

国語への 関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
「段落の組立や接続語の使い方等を工夫し、説明する文章を書く言語活動」を通じた指導。 (「食べ物ブック」作り)			
文章の内容に関心を持ち、段落構成を理解しながら読もうとしている。	書こうとすることの中心を明確にし、目的に応じて事例を挙げながら書いている。	目的に応じて、中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係を考えながら読んでいる。 目的に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら文章を読んでいる。	文章中の語句の意味や指示語・接続語のはたらきを理解している。

指導と評価の計画

(全13時間)

次	学習内容	評価の観点				評価規準	評価方法
		関	書	読	言		
一	給食の献立表から大豆の変身に興味を持たせるとともに、学習したことを活かして「食べ物ブック」を作るという学習の見通しをもつ。	○				食べ物の秘密等に興味を持ち、「食べ物ブック」を作ろうとする意欲を持っている。	ノート 発言

	「ありの行列」(1学期既習)と読み比べながら、文章を「はじめ」「中」「おわり」に分ける。		○	文章を「はじめ」「中」「おわり」に分け、「はじめ」のはたらきをとらえている。	発言 ノート
	「くふう」という言葉や食品名に着目させ、各段落の中心となる文をとらえる。		○	各段落のはたらきを考えて、キーワードをとらえながらそれぞれの段落の中心となる文をさがしている。	発言 ノート
	「いる」「にる」等、人が大豆に手を加えるときの言葉に着目し、「大豆の変身」をマップに書き込みながら読み取る。(3段落～5段落)		○	文章中の言葉や接続語、主語と述語等を押さえながら各段落の大豆の変身についてまとめている。	ワークシート ノート 発言
二	「いる」「にる」等、人が大豆に手を加えるときの言葉に着目し、「大豆の変身」をマップに書き込みながら読み取る。(6段落～7段落)		○	文章中の言葉や接続語、主語と述語等を押さえながら各段落の大豆の変身についてまとめている。	ワークシート ノート 発言
	前時までの学習を活用し、「中」の部分の五つの段落構成の工夫を読み取る。(本時6/13)		○	文章の内容や接続語などを基に、段落の並べ方の工夫を読み取り、説明している。	ワークシート ノート 発言
	「おわり」の文章で述べられていることを読み取り、説明文の段落構成を理解する。		○	「終わり」の部分を読み取り、何をどのように書いているのか理解している。	発言 ノート
	栄養専門員の説明を聞き、調べたい食べ物を決めるとともに、調べる方法を理解し、必要なことをまとめる。	○		調べたい食べ物について調べる項目を決め、図書資料などで調べたり、たずねたりするなど調べ方を決めている。	ワークシート ノート
	自分が調べたい食べ物について図書資料などで調べ、情報カード(マップ)を作る。		○	調べたい食べ物について図書資料などで調べ、情報カードに必要な事柄を書いている。	ワークシート ノート
三	情報カードを活用し、説明文を書くための構成メモを作る。		○	情報カードを基に情報を整理し、文章の構成を考えている。	ワークシート ノート
	調べた食べ物について、段落構成を工夫しながら説明する文章を書く。		○	構成メモや学習したことを基に説明する文章を書いている。	ワークシート ノート 作文
	書いた文章を推敲・清書する。		○	清書をするために、一度書いた説明文を読んで直している。	ワークシート ノート 作文
	互いの説明文を発表し合い、感想を交流する。		○	互いの説明する文章を読み合い、感想を交流している。	作文 発言 ノート

本時の学習

(1) 本時の目標

「中」の部分で大豆の加工の方法について、複数の事例が特定の順序で挙げられていること等、段落構成の工夫を捉えて説明することができる。

(2) 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意事項 (●個に応じた支援)	評価規準	評価方法
1 前時までの学習を振り返り、本時の学習課題をつかむ。			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 全文を音読する。 ○ 前時までの学習内容を想起する。 ○ 本時の課題を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「大豆の変身」についてまとめたことや話し合ったことを振り返らせる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> だん落のならば方のひみつを見つけよう。 </div>	
2 「中」の段落について考え、交流する。			
<ul style="list-style-type: none"> ○ 「中」を段落ごとに黙読する。 ○ 「中」の部分の五つの段落（3段落～7段落）の並べ替えをする。 ○ 段落の並べ方について、理由も加えながら交流する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 発問 理由をはっきり言いながら、段落の並べ方を説明しましょう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 並べ替えをすることを意識させ、段落ごとの短冊を読ませる。 ○ 接続語や大豆への手の加え方など、理由を明らかにしながら並べ替えをさせる。 ● 並べ替えができない児童や、理由が書けない児童については、ヒントを与えたり、ワークシート等の内容を工夫したりして支援する。 ○ 話型を示し、理由を主述の整った短い文で書かせる。 ○ 話型にそって、自分の考えを分かりやすく説明させる。 ○ そのように並べた理由を述べるのが大切であることをおさえる。 	文章の内容や接続語などを基に、段落の並べ方の工夫を読み取り、説明している。	ノート ワークシート 発表
<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書で、筆者の段落構成を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ マップや中心となる文の短冊などを見ながら、筆者の段落構成の仕方を話し合わせる。 ○ 7段落の意外性について重点的に話し合わせる。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 【重点項目の取組】 「なぜか」と「わけは」など理由を示す言葉を使って説明させる。 【手立て】 ・話型の提示。 ・ワークシートの工夫。 ・ペアトーク </div>	
予想される児童の反応 ・わけは、接続語の順番を考えたからです。 ・なぜかという、大豆から作るのに時間がかかる順番にならべたからです。			

	<p>○ 児童からの発言がなかった時は、7段落を取り上げ、その意外性に気づかせる。</p>	<p>【具体的な児童の姿】</p> <p>A 接続語及び手間や時間のかけ方などを基に、段落の並べ方の工夫を説明するとともに、7段落についても説明することができる。</p> <p>B 接続語及び手間や時間のかけ方などを基に、段落の並べ方の工夫を説明することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接続語で考えた ・マップを見て、時間のかかる順で考えた
--	---	--

3 まとめる。

<p>○ 学習を振り返る。</p>	<p>○ 学習の振り返りを書かせ、本時のまとめをさせる。</p>			
<table border="1"> <tr> <td>まとめ</td> <td>ひみつ1・せつぞく語 ひみつ2・例のじゅん番（に豆→きなこ→とうふ・・・） ひみつ3・意外な例（えだ豆、もやし）</td> </tr> </table>			まとめ	ひみつ1・せつぞく語 ひみつ2・例のじゅん番（に豆→きなこ→とうふ・・・） ひみつ3・意外な例（えだ豆、もやし）
まとめ	ひみつ1・せつぞく語 ひみつ2・例のじゅん番（に豆→きなこ→とうふ・・・） ひみつ3・意外な例（えだ豆、もやし）			
<p>○ 「中」を音読する。</p>	<p>○ 事例の順序性の良さを確認しながら音読させる。</p>			
<p>○ 次時の学習内容を知る。</p>				

板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">まとめ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ひみつ1・せつぞく語 ひみつ2・例のじゅん番（に豆↓きなこ→とうふ・・・） ひみつ3・意外な例（えだ豆、もやし） </div>	<table style="margin: auto;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">写真</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">写真</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">写真</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">写真</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">写真</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">これらのほかに、・・・</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">さらに、・・・</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">また、・・・</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">次に、・・・</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">は、・・・ いちばんわかりやすいのは、・・・</td> </tr> </table>	写真	写真	写真	写真	写真	これらのほかに、・・・	さらに、・・・	また、・・・	次に、・・・	は、・・・ いちばんわかりやすいのは、・・・	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> めあて だん落のならば方のひみつを見つけよう。 </div> <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> すがたをかえる大豆 国分牧衛 </div>
写真	写真	写真	写真	写真								
これらのほかに、・・・	さらに、・・・	また、・・・	次に、・・・	は、・・・ いちばんわかりやすいのは、・・・								